

令和3年度行政評価(概要)

1 政策・施策評価

(1)「安心・活力・発展プラン2015」

①総合評価(59施策)

「指標による評価」、「指標以外の観点からの評価」、「施策に対する意見・提言」により、59施策毎に総合的な評価を行っています。

区分		A	B	C	D	計
2年度達成状況		37(62.7%)	9(15.3%)	13(22.0%)	0(0.0%)	59(100%)
		46(78.0%)		13(22.0%)		
分野別	安心	21(77.8%)	5(18.5%)	1(3.7%)	0(0.0%)	27(100%)
	活力	10(62.5%)	2(12.5%)	4(25.0%)	0(0.0%)	16(100%)
	発展	6(37.5%)	2(12.5%)	8(50.0%)	0(0.0%)	16(100%)

(総合評価の区分)

- A 施策の進捗が「順調」に進んでいる
- B 施策の進捗が「概ね順調」に進んでいる
- C 施策の進捗が「やや遅れている」
- D 施策の進捗が「遅れている」

②目標指標の達成状況

施策ごとに設定した令和2年度の目標指標の達成状況については、「達成」及び「概ね達成」が全体の70.4%となっています。

区分		達成	概ね達成	達成不十分	著しく不十分	計
2年度達成状況		40(40.8%)	29(29.6%)	11(11.2%)	18(18.4%)	98(100%)
		69(70.4%)		29(29.6%)		
分野別	安心	22(47.8%)	16(34.8%)	5(10.9%)	3(6.5%)	46(100%)
	活力	11(38.0%)	8(27.6%)	3(10.3%)	7(24.1%)	29(100%)
	発展	7(30.5%)	5(21.7%)	3(13.0%)	8(34.8%)	23(100%)

(指標の達成状況)

施策ごとに設定した指標の数値目標をどれだけ達成したかを4段階で示しています。

- ア 100%以上 (目標を達成している) ~ 達成
- イ 90%以上100%未満 (目標を概ね達成している) ~ 概ね達成
- ウ 80%以上 90%未満 (目標達成度が不十分である) ~ 達成不十分
- エ 80%未満 (目標達成度が著しく不十分である) ~ 著しく不十分

2 事務事業評価

令和2年度に実施した事業の評価結果については、「達成」及び「概ね達成」が全体の79.1%となっています。

(1) 令和2年度に実施した事業の評価結果

評価区分		A 達成	B 概ね達成	C 達成不十分	D 著しく不十分	合計
分野別	安心	105(63.3%)	34(20.5%)	8(4.8%)	19(11.4%)	166(100%)
	活力	119(64.0%)	24(12.9%)	9(4.8%)	34(18.3%)	186(100%)
	発展	53(60.2%)	12(13.6%)	7(8.0%)	16(18.2%)	88(100%)
	行革(※)	4(80.0%)	1(20.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	5(100%)
合計		281(63.1%)	71(16.0%)	24(5.4%)	69(15.5%)	445(100%)

※行革＝行財政改革推進計画の取組項目に基づく区分

(評価基準について)

「成果指標の評価」

- ・事業の成果が目標どおり達成されているかの評価

成果指標：事業の意図する状態にどれだけ近づいたかを表す。

ア 100%以上（目標を達成している） ⇒ 「A」

イ 90%以上（目標を概ね達成している） ⇒ 「B」

ウ 80%以上（目標達成度が不十分である） ⇒ 「C」

エ 80%未満（目標達成度が著しく不十分である） ⇒ 「D」

(注) 事業の性格上目標を設定することが困難である場合などには、評価対象外としている。

3 行政評価の県政への反映

評価結果については、予算や組織の編成に先立って県政推進の基本的な方向を示す「県政推進指針」に反映するとともに、実施中の事業についても、今後の事業展開に活かしていきます。